

第 14 回

平成 30 年 11 月 5 日

No.1492

会 長 穂 田 英一郎

幹 事 河 野 聡

例会日 / 毎週月曜日 12:30~

例会場 / トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

一人一人が主人公

“感動を味わおう”

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



インスピレーションになろう

2018-19年度国際ロータリーのテーマ

「インスピレーションになろう」

R I 会 長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

パリー・ラシン

高山 泰四郎

橋本 均

■ 本日のプログラム (11月5日)

12:30	点	鐘	
	会	食	
	ロータリーソング		「奉仕の理想」
	ゲスト・ビジターの紹介	会 長	穂 田 英一郎
	会長の時間	会 長	穂 田 英一郎
	出席報告	出席担当	清 水 将 文
	幹事報告	幹 事	河 野 聡
	委員会報告		「関係委員会」
	ニコニコタイム		東 茂
13:00	矢羽田光会員・利光征行会員の卓話		

■ 第13回例会の記録 (10月29日)

地区大会についての全員協議会

・出席報告 (10月29日)

会員総数	24 名
10 月 29 日	
出席免除	2 名
出席会員数	12 名
出席率	54.55 %
ゲスト	0 名
ビジター	6 名
10 月 1 日	
修正出席率	86.96 %

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ	めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業	永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和	我等のロータリー

■ 会長の時間 (11月5日) 会 長 穂 田 英一郎

熊本・大分地震支援プロジェクトを終えて

先日の委員会報告でもありましたように10月26日に熊本・大分地震支援プロジェクトが無事終了しました。プロジェクトを行うにあたって高橋青少年奉仕委員長ならびに橋本副委員長には企画運営にと大変お疲れ様でした。地区への報告など最後までよろしくお願いいたします。また、地区ホームページへの投稿も公共イメージ委員会にお願いできればと思っております。

当日は平日であることに加え、熊本県阿蘇郡産山村でのプロジェクトでしたので参加が可能な会員様は限られました。ですが、今回は地区にある義援金を使用したクラブの青少年奉仕事業でしたのでこの場をお借りしてご報告させていただきます。○プロジェクト名(産山村プロジェクト～小さな図書館から始まる村人交流～)

☆当日スケジュール

午前9:30出発～11:30産山村到着～11:40図書館を兼用したコミュニティスペース「ブックワーム」にて贈呈式参加・記念撮影～場所移動～12:30阿蘇やまなみリゾートホテル&ゴルフ倶楽部のテラスにて交流食事会～14:30産山村出発～16:10大分市到着解散

贈呈式では、先方の理事長のご挨拶の後、目録の読み上げ(発電機やプロジェクターなど)をさせていただき、その後このようなご挨拶をさせていただきました。

「私たちは、2年前、熊本地震で被害を受けた地域の方々に対し何かできないかと話し合い、橋本副委員長のご縁があり昨年4月なみの高原やすらぎ交流館の望月様と阿蘇地域を主とした親子(お母さまとお子さま)を別府温泉にご招待するというプロジェクトを実行いたしました。そこで参加くださったお母さまの声がかきかけとなり本日のプロジェクトに至りました。

今回のプロジェクトでは、青少年奉仕委員長の高橋さん、副委員長の橋本さんが中心となり、貴会との打合せを重ね本日に至りました。

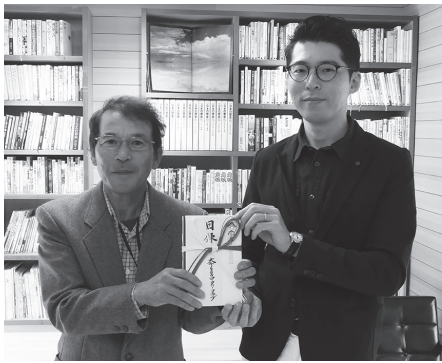
ロータリークラブは、職業倫理を大切にすする実業人の集まりでありまして、1905年アメリカ・シカゴで誕生し、現在世界中の国と地域200以上に広まりました。我が国では1920年大正9年に東京ロータリークラブが誕生したのが最初です。現在世界では120万名以上の会員がおり、ここ熊本県と大分県が一つの地

区ですが、この地区では約2500名の会員がいます。ロータリークラブ会員である私たちは、自分たちの職業を通じて奉仕(高い職業倫理を持ち職業人として最高の仕事をする)ことにより周囲に喜ばれ事業を発展させています。また、今日のように会員個人では難しいことでも会員が団結することにより、地域に対し良いおこないが出来ることを知っています。

本日の贈呈品は、熊本大分地震の復興のため、日本だけでなく先に述べた世界中のロータリークラブの会員から復興のために集まったお金で購入させていただきました。是非末永くお使いくだされば幸いです。」

また、午後からの昼食交流では阿蘇のお肉、野菜、食べられるお花などBBQをご用意くださいました。地震後の物心両面でどのように復興しているか、今後の課題などをお話くださり交流も深まりました。お土産として産山の新米をいただきましたので帰路の車中で話し合い、今年度の社会奉仕プロジェクトの一つとして使わせていただくようにさせていただきます。

最後に先方からは「今回のプロジェクトでいただきましたプロジェクター等を使って上映会が出来たらと考えていますのでその際にはお知らせさせていただきます、是非クラブの皆様でおいください。」との事でした。



卓話の時間

地区大会に向けての協議会

幹事報告

- ・日田RC創立55周年記念式典ご出席の御礼
- ・決議審議会についての情報
- ・産山村の施設の件
- ・樫の木より情報誌

例会の予定

■11月12日(月) 全員協議会 ～地区大会について

■11月19日(月) 地区大会の振替で休会

■11月26日(月) 夜間例会

R財団地区補助金プロジェクトについて
地区大会の報告

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト : 高山 操様 坂本江里子様 木村 徳代様
高野 由佳様 穂田 幸恵様 吉田 俊恵様

ニコボックス

★藤本保会員 (5口)

はばたきに新米を寄贈いただき有難うございます。御礼申し上げます。

★高橋道成会員 (2口)

クラブの皆様のお蔭で産山村のプロジェクトを無事に完了する事が出来ました。大変有難うございました。

★利光征行会員 (1口)

病気、無事快方に向かい、皆様に会えた喜びで本日ニコボックス1口お願いします。